

デジタルツールによる陶磁器用石膏型製作

技術情報

陶磁器におけるデジタルデザインプロセスの導入に関する研究

ココがすごい!

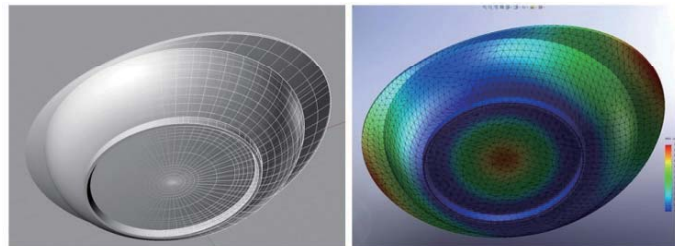


手作業に依存していた陶磁器のデザインから型製作に至る開発プロセスを、デジタルツールの活用により改革し、短時間かつ高精度で行うことを可能にしました。

技術概要

陶磁器の量産では石膏の型が使われますが、従来の型製作は手作業によるもので、精度は職人の技量に依存し、他の工業製品に比べて見劣りするものでした。職人の後継者問題や他産業同様に商品開発サイクル短縮への要求も高まっていました。

CAD/CAM技術に代表されるデジタルツールを利用することにより、陶磁器のデザインから型製作に至る一連の開発プロセスを改革しました。また陶磁器特有の問題である焼成変形を予測して型修正を行う技術を開発しました。一連の成果により、従来の方法に比べ、製品精度の大幅な向上、デザイン開発段階での詳細な検討、試作プロセスの短縮など多くのメリットをもたらします。



【応用例・活用分野 等】

- ・従来より精度が向上した薄肉・軽量の陶磁器製品
- ・異素材と組み合わせた陶磁器製品
- ・従来の技術では困難だった形状の陶磁器製品

【企業へのメッセージ】

- ・関連技術は業界への普及も進んでいます。技術講習会も開催しています。

連絡先

機関名: 佐賀県窯業技術センター

所在地: 佐賀県西松浦郡有田町黒牟田丙3037-7

担当部署: 陶磁器部デザイン担当

電話番号: 0955-43-2185 FAX: 0955-41-1003

E-mail: info@scrl.gr.jp HP: <http://www.scrl.gr.jp>